

外国語活動“What do you like?”では、好みを尋ねたり、伝えたりする学習をしています。この時間は、食べ物やスポーツに関する言葉を使って学習を行いました。外国語活動の時間は毎時間 ALT のジーン先生の発音を聞いて、正しい発音に親しんでいます。映像を使った学習では、みんなで“What do you like?”と言い、外国の友達の答えを聞き取りました。振り返りの時間には、「友達の好きなものを知ることができてうれしかった」「英語で話せて楽しかった」「サウダは日本語と英語で発音が違うことに気付いた」と学びを振り返っていました。

体育「フラッグフットボール」では、外部講師を招き、フラッグフットボールのゲームを行いました。フラッグフットボールは、どういふ風に得点を取ったり、点を取られないように守ったりするのかをドラえもんが登場するキャラクターに例えて学びました。子どもたちは講師の話を楽しみながらも「どんなゲームなんだろう」という思いから真剣に聞いていました。実際にゲームを行うと初めは戸惑いながらもだんだんとコツをつかみ、楽しそうに走り回ってゲームに取り組む姿が見られました。「初めてやったけど、楽しかったからまたやりたいな。」と初めてのスポーツに笑顔で親しんでいました。

## 3年生のようす

CAPの授業では、自分たちには、「安心」で「自信」をもって「自由」に生きていくという三つの大切な権利があることを学びました。授業の前半では、自分の権利が侵害されそうになったときの対処のしかたを学びました。「助けて」を伝えるための特別な声の出し方を教わり、実際に練習をして、いざという時に備えました。授業の後半では、周りの人の権利が侵害されそうになったときにできることを考えました。教わったことを生かして、「一緒にやめてって言いに行こうよ。」「先生に相談しようか?」と、具体的に考えて、劇で披露することができました。今日の学習を生かして、自分や周りの人を大切に過ごしてほしいです。

総合的な学習の時間「多摩川マスターになろう」では、大好きな多摩川に住む生き物について詳しく調べました。

1, 2年生の生活科で、多摩川に住む植物や昆虫に親しんだ経験と実際の観察を通して、「バッタはどうやって空を飛ぶのだろうか」「シロツメクサの花びらは何枚あるのかな」など自分の課題を設定しました。図鑑やインターネットを使って情報を集めて、必要な情報を整理して自分たちの図鑑や報告書を作りました。「今までは、ただかっこいい虫や可愛い花と思っていたけれど、詳しく調べるといろいろ生き物の不思議が分かって面白かった」「多摩川がもっと好きになったから、もっと身の周りのことを知りたくなった」と学習を振り返っていました。

